

令和4年度鋸南町鋸南病院事業会計補正予算（第4号）

鋸 南 町

令和4年度鋸南町鋸南病院事業会計補正予算（第4号）

第1条 令和4年度鋸南町鋸南病院事業会計の補正予算（第4号）は、次に定めるところによる。

第2条 令和4年度鋸南町鋸南病院事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収 入		
第1款 病院事業収益	84,064千円	△ 48,593千円	35,471千円
第1項 医業収益	1,600千円	545千円	2,145千円
第2項 医業外収益	82,464千円	△ 49,138千円	33,326千円
	支 出		
第1款 病院事業費用	101,773千円	△ 40,076千円	61,697千円
第1項 医業費用	100,912千円	△ 41,137千円	59,775千円
第2項 医業外費用	861千円	1,061千円	1,922千円

第3条 令和4年度鋸南町鋸南病院事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収 入		
第1款 資本的収入	12,637千円	△ 1,008千円	11,629千円
第1項 出資金	7,537千円	92千円	7,629千円
第2項 企業債	5,100千円	△ 1,100千円	4,000千円
	支 出		
第1款 資本的支出	12,637千円	△ 1,008千円	11,629千円
第2項 建設改良費	5,100千円	△ 1,008千円	4,092千円

第4条 予算第4条に定めた債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額に次のとおり追加する。

事 項	期 間	限 度 額
指定管理者交付金	令和5年度から令和9年度まで	350,000千円
新館空調設備改修事業	令和5年度	28,000千円

第5条 予算第5条に定めた起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法を次のとおり改める。

起債の目的	補正前				補正後			
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
医療機器整備	千円 3,500	普通貸付又は証券発行	年5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後において、当該見直しの利率)	政府資金については、その融資条件による。銀行その他の資金については債権者との協定による。ただし、企業財政の都合により、据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは、低利に借換えることができる。	千円 2,600	補正前に同じ	補正前に同じ	補正前に同じ
建設改良費	千円 1,600	普通貸付又は証券発行	年5.0%以内(ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行った後において、当該見直しの利率)	政府資金については、その融資条件による。銀行その他の資金については債権者との協定による。ただし、企業財政の都合により、据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは、低利に借換えることができる。	千円 1,400	補正前に同じ	補正前に同じ	補正前に同じ

第6条 予算第6条に定めた他会計からこの会計へ補助を受ける金額を次のとおり改める。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 一般会計補助金	78,341 千円	△ 50,001 千円	28,340 千円
(2) 国保特別会計補助金	0 千円	760 千円	760 千円

令和5年3月7日提出

鋸南町長 白石 治 和

令和4年度鋸南町鋸南病院事業会計補正予算（第4号）実施計画

収益的収入及び支出

(単位：千円)

		収 入					
款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考	
1 病院事業収益			84,064	△ 48,593	35,471		
	1 医業収益		1,600	545	2,145		
		1 その他医業収益	1,600	545	2,145	文書料収入の増	
	2 医業外収益			82,464	△ 49,138	33,326	
		1 他会計負担金	571	1	572	一般会計負担金	
		2 他会計補助金	78,341	△ 49,241	29,100	一般会計補助金 △ 50,001 国保会計補助金 760	
	3 長期前受金戻入	2,552	102	2,654	固定資産除却に伴う補助金相当額の収益化		

(単位：千円)

		支 出				
款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 病院事業費用			101,773	△ 40,076	61,697	
	1 医業費用		100,912	△ 41,137	59,775	
		3 資産減耗費	6,000	7,558	13,558	固定資産除却費 土地1件 建物1件
		4 指定管理者交付金	71,600	△ 48,695	22,905	指定管理者交付金 △ 49,240 文書料交付金 545
	2 医業外費用			861	1,061	1,922
2 雑支出		0	1,061	1,061	仮払消費税調整分	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

			収 入		(単位：千円)	
款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的 収 入			12,637	△ 1,008	11,629	
	1 出資金		7,537	92	7,629	
		1 一 般 会 計 出 資 金	7,537	92	7,629	一般会計負担金の増
	2 企業債			5,100	△ 1,100	4,000
1 企 業 債		5,100	△ 1,100	4,000	事業費確定による減	

			支 出		(単位：千円)	
款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的 支 出			12,637	△ 1,008	11,629	
	2 建 設 改 良 費		5,100	△ 1,008	4,092	
		1 有 形 固 定 資 産 購 入 費	5,100	△ 1,008	4,092	事業費確定による減

令和4年度鋸南町鋸南病院事業会計予算予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：千円)

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当期純利益	△ 25,537
	減価償却費	20,261
	資産減耗費	7,558
	長期前受金戻入額	△ 2,654
	支払利息及び企業債取扱諸費	<u>861</u>
	小計	489
	支払利息及び企業債取扱諸費	<u>△ 861</u>
	業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 372
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	固定資産の取得等による支出	<u>△ 3,720</u>
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,720
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	企業債の借入による収入	4,000
	企業債の償還による支出	△ 7,537
	他会計からの出資による収入	<u>7,629</u>
	財務活動によるキャッシュ・フロー	4,092
	現金預金の増加額	0
	現金預金の期首残高	<u>15,122</u>
	現金預金の期末残高	<u>15,122</u>

債務負担行為に関する調書

事 項	限度額	前年度末までの 支払義務発生 (見 込) 額		当該年度以降の 支払義務発生 予定額		左の財源内訳	
		期 間	金 額	期 間	金 額	一般会計 補助金	企業債
LED照明器具賃借料	千円 4,798	—	千円 —	令和5年度から 令和15年度まで	千円 4,798	千円 4,798	千円
指定管理者交付金	350,000	—	—	令和5年度から 令和9年度まで	350,000	350,000	
新館空調設備改修事業	28,000	—	—	令和5年度	28,000		28,000

令和3年度鋸南町鋸南病院事業損益計算書（前年度分）

（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

	千円	千円	千円
1. 医業収益			
(1) その他医業収益	<u>1,700</u>	1,700	
2. 医業費用			
(1) 経費	1,528		
(2) 減価償却費	27,545		
(3) 指定管理者交付金	72,630		
(4) 資産減耗費	<u>2,564</u>	104,267	
医業損失			102,567
3. 医業外収益			
(1) 他会計負担金	674		
(2) 他会計補助金	73,050		
(3) 長期前受金戻入	3,392		
(4) その他医業外収益	<u>1,586</u>	78,702	
4. 医業外費用			
(1) 支払利息および 企業債取扱諸費	<u>1,013</u>	<u>1,013</u>	<u>77,689</u>
経常損失			24,878
当年度純損失			24,878
前年度繰越欠損金			<u>1,405,766</u>
当年度未処理欠損金			<u>1,430,644</u>

令和3年度鋸南町鋸南病院事業貸借対照表(前年度分)

(令和4年3月31日)

資 産 の 部

1. 固定資産	千円	千円	千円	千円
(1) 有形固定資産				
イ. 土地		69,603		
ロ. 建物	1,115,159			
減価償却累計額	<u>△ 851,798</u>	263,361		
ハ. 構築物	153			
減価償却累計額	<u>△ 28</u>	125		
ニ. 機械備品	138,909			
減価償却累計額	<u>△ 127,258</u>	<u>11,651</u>		
有形固定資産合計			<u>344,740</u>	
固定資産合計				344,740
2. 流動資産				
(1) 現金預金			<u>15,122</u>	
流動資産合計				15,122
資産合計				<u>359,862</u>

負 債 の 部

3. 固定負債	千円	千円	千円	千円
(1) 企業債			<u>46,720</u>	
固定負債合計				<u>46,720</u>
4. 流動負債				
(1) 企業債			<u>7,537</u>	
流動負債合計				<u>7,537</u>
5. 繰延収益				
(1) 長期前受金			156,114	
(2) 収益化累計額			<u>△ 121,975</u>	
繰延収益合計				<u>34,139</u>
負債合計				88,396

資 本 の 部

6. 資 本 金	千円	千円	千円	千円
イ. 固有資本金		4,603		
ロ. 繰入資本金		1,641,909		
ハ. 組入資本金		<u>55,598</u>	<u>1,702,110</u>	
資本金合計				1,702,110
7. 剰 余 金				
(1) 利益剰余金				
イ. 当年度未処理 欠 損 金		<u>1,430,644</u>		
利益剰余金合計			<u>△1,430,644</u>	
剰余金合計				<u>△1,430,644</u>
資本合計				<u>271,466</u>
負債資本合計				<u>359,862</u>

注記

I. 重要な会計方針

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

 建 物 7～39年

 構 築 物 10年

 機 械 備 品 3～15年

2. 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績により回収不能見込額を計上するところであるが、過去の債権の回収状況等を鑑み、回収不能が極めて低いと見込まれるため、貸倒引当金を計上していない。

3. 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

II. 貸借対照表等関連

1. 有価証券の保管

貸借対照表に計上していないが、鋸南町病院事業出納取扱金融機関契約に基づく担保品として、1,000千円の有価証券を保管している。

令和4年度鋸南町鋸南病院事業予定貸借対照表（当年度分）

（令和5年3月31日）

資 産 の 部

	千円	千円	千円	千円
1. 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ. 土地		62,673		
ロ. 建物	1,102,612			
減価償却累計額	<u>△ 856,550</u>	246,062		
ハ. 構築物	153			
減価償却累計額	<u>△ 42</u>	111		
ニ. 機械備品	141,329			
減価償却累計額	<u>△ 130,834</u>	10,495		
ホ. 建設仮勘定		<u>1,300</u>		
有形固定資産合計			<u>320,641</u>	
固定資産合計				320,641
2. 流動資産				
(1) 現金・預金			<u>15,122</u>	
流動資産合計				15,122
資産合計				<u>335,763</u>

負 債 の 部

	千円	千円	千円	千円
3. 固定負債				
(1) 企業債			<u>41,980</u>	
固定負債合計				<u>41,980</u>
4. 流動負債				
(1) 企業債			<u>8,740</u>	
流動負債合計				<u>8,740</u>
5. 繰延収益				
(1) 長期前受金			154,071	
(2) 収益化累計額			<u>△ 122,586</u>	
繰延収益合計				<u>31,485</u>
負債合計				82,205

資 本 の 部

6. 資 本 金	千円	千円	千円	千円
イ. 固有資本金		4,603		
ロ. 繰入資本金		1,649,538		
ハ. 組入資本金		<u>55,598</u>	<u>1,709,739</u>	
資本金合計				1,709,739
7. 剰 余 金				
(1) 利益剰余金				
イ. 当年度未処理 欠 損 金		<u>1,456,181</u>		
利益剰余金合計			<u>△1,456,181</u>	
剰余金合計				<u>△1,456,181</u>
資 本 合 計				<u>253,558</u>
負債資本合計				<u>335,763</u>

注記

I. 重要な会計方針

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法 定額法による。

・主な耐用年数

 建 物 7～39年

 構 築 物 10年

 機 械 備 品 3～15年

2. 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績により回収不能見込額を計上するところであるが、従来からの債権の回収状況等を鑑み、極めて低いと見込まれるため、重要性の原則から貸倒引当金を計上していない。

3. 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

II. 貸借対照表等関連

1. 有価証券の保管

貸借対照表に計上していないが、鋸南町病院事業出納取扱金融機関契約に基づく担保品として、1,000千円の有価証券を保管している。